

平成29年度 9月～11月

戦争体験を聞く会

開催月日	語り部（戦争体験者）のお名前・生年など	タイトル・主な内容
9月 10日(日)	ひぐち りょうじ 樋口 良次 さん (昭和7年生まれ、大阪府吹田市在住)	「近江八幡への疎開と大阪空襲」 昭和19年8月末、大阪の久宝国民学校より近江八幡へ集団学童疎開された時の様子や卒業式のため昭和20年2月に帰阪し、その後大阪大空襲に被災された時の様子についてお話していただきます。
10月 15日(日)	たなか おさむ 田中 修 さん (大正11年生まれ、草津市在住)	「一式陸攻操縦士として要務飛行に携わり… —硫黄島、国内各地—」 昭和18年、海軍予備学生として三重海軍航空隊へ。翌年、木更津海軍航空隊で第三航空艦隊司令部の輸送部隊に配属。そこで一式陸攻（一式陸上攻撃機）の操縦士として、硫黄島への要人輸送や国内の要務飛行、その後のサイパン島攻撃に向けての訓練途中で終戦を迎えられるまでのさまざまなことについてお話していただきます。
11月 12日(日)	やまなか りゅういち 山中 隆一 さん (大正10年生まれ、甲賀市在住)	「得撫島から北サハリン・オハ捕虜収容所へ」 昭和19年、22歳で召集され、防空隊に入隊。その後、得撫島での塹壕掘りや南樺太での防空監視、また箱型爆弾を抱いての突入訓練を受け、出撃前に終戦を迎えた時のことやその後、捕虜として8年間、北サハリン・オハ捕虜収容所で抑留されていた時のことについてお話していただきます。

時間は各回とも、13時30分～15時ごろまで



今年5月14日(日)の戦争体験を聞く会より

・若い世代の私たちが戦争を知ることには意味があると思います。少しでも周囲に広げられたらと思っています。
・語り部の方が年々少なくなる中で、つらい思い出や体験を聞かせていただくことはとても価値のあるものだと感じました。（これまでの会の参加者の感想より）

- ・場所は各回とも研修室です。
- ・事前申し込みは不要です。
- ・参加費は無料です。

会場：滋賀県平和祈念館（東近江市下中野町431番地）

お問い合わせは、滋賀県平和祈念館まで

電話：0749-46-0300 ファックス：0749-46-0350 メール：heiwa@pref.shiga.lg.jp